

第23回クロマティックハーモニカ道場 ー美塾 発表会

2022年5月21日(日)

順番	演奏者等	演奏曲	教室
37	猪俣 泰夫	慕 情	筑紫野
	<p>目標:過去2回の発表会の失敗に再チャレンジしたい。 結果:中島先生の言われる”余分な力を抜いて”、メロディとリズムに乗って演奏すれば、結果が出ると思います。</p> <p>「慕情」については、私の人生(76年間)の中で、大きなウエイトを占めている曲で、63年前の中学一年生の時の国語の担任、笠原忍先生の自宅で、この曲をレコードで聴いたのが最初です。以来、中学と高校のブラスバンド部でトランペットを吹き、大学ではフォークソング、社会人となってからはエレクーン、そして現在(クロマティックハーモニカ5年目)に至っています。歌手のアンディ・ウィリアムズが大好きで、カラオケでも良く歌います。今日は、一昨年4月に98歳で亡くなられた笠原先生を偲んで捧げたいと思います。</p>		
38	坂本 佳子	未来へ	筑紫野
	<p>2013年10月に筑紫野教室が開講されてからの会員で、今年は丸9年を過ぎてしまいます。すごい年月が経ちますが、未だに8分音符が続く曲は難しく吹けません。時間が取れる日は少しでもと練習するようにはしておりますが。先生方には遠方からご指導にお出頂き本当に有難く思っております。</p>		
39	松岡 宏道	明日に架ける橋	筑紫野
	<p>カラオケに一生懸命付いて行きます。</p>		
40	水間 敏明	夜明けのうた	筑紫野
	<p>目標:アドリブを入れて演奏する事 結果:カラオケ伴奏に乗り切れてない。</p> <p>この曲は、私がクロマチックハーモニカ発表会(第8回)に初めて参加した時のデビュー曲です。当然、アドリブは省略しての演奏でした。あれから8年、今回アドリブを入れての挑戦ですが、カラオケ伴奏に乗り切れません。ただ、メロディー部は、先生のご指導のもと、曲への感情移入は、前回より幾分出来たのではと思います。 それにしても、8年経っても上手になれず、能力、努力の限界を感じますが、それでもこれ迄続けてやってこられたのは、先生、教室の皆さんのおかげと感謝しています。</p>		
41	筑紫野白百合トリオ (野見山逸子・青木まり子・坂本佳子)	故郷(トリオ)	筑紫野
	<p>【野見山逸子】 私はクロマチックハーモニカを習い始めて一年経った頃でした。平成26年11月にステージ1にも満たないような小さな癌がペット検査で確認され、左肺下葉を切除しました。私はこれで後々苦しまずにすむと思っていたところ、1年後に、手術を執刀した医師から「再発したと家族に言っという」と言われました。それも他人事のように私の顔を直視せずにパソコンの画面を見ながら言うのです。私はその医師の姿勢に誠意を感じず、病院を変えることを決意しました。 そして新しい病院で前病院の診療記録等を取り寄せたところ、癌が胸膜に食い込んでいたためそれが掻き出されて癌細胞が播種(はしゅ)して再発していました。その後、癌は脳と骨に転移してしまいましたが、幸いなことに早期に変えた病院の主治医や良薬に恵まれ今現在、元気であることができます。……次ページに続く。</p>		